

高すぎる！ 名古屋の国民健康保険料、大幅に引き下げて！

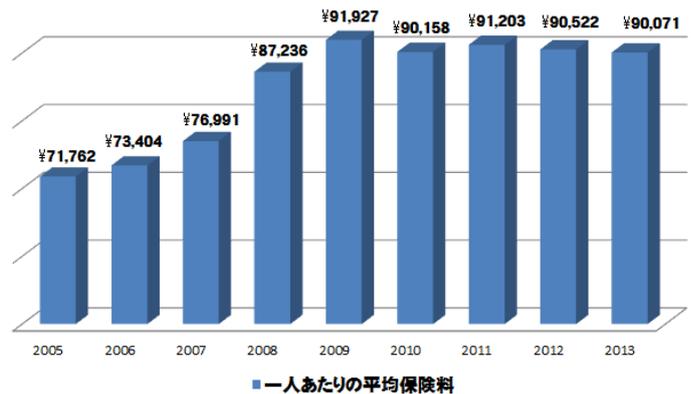
あまりにも高い名古屋市の国保料

名古屋市国保の保険料は、2008年度から、保険料未納分の一部と葬祭費、出産育児一時金などの費用を保険料に上乗せして、大幅に引き上げました。さらに、2010年度は国保加入者の税込減を理由にして、所得割の保険料率を大幅に引き上げました。

また2013年度から国保料の所得割算定方式を変更しました。私たちの要請で、名古屋市独自の所得控除を設けることができましたが、保険料が増加する世帯は国保加入世帯の3割存在し、保険料が2倍以上増える世帯も2,000世帯あります。さらに、非課税世帯14,000世帯には新たに所得割の保険料負担が発生する問題があります。

また、市の一般会計からの独自繰入額も、2002年と比べると3分の1に激減しているのも、保険料の引き上げに影響しています。

5大都市で2番目に高い
名古屋市の国保料！



自動減免制度を実現しよう！

名古屋市の国保加入者のうち、6割以上の方がなんらかの減額・減免制度に当てはまり、保険料が軽減されます。しかし申請が必要なため、実際に減額されている方は5人に1人。今回の請願署名では、すべての該当世帯に自動的な適用を求めています。

河村市長、公約実現してください！！

河村市長は、2009年の市長選挙で「高齢者の医療費自己負担分に対する助成制度の創設を検討する」「『1割から2割へ』引き上げが凍結されている70歳から74歳の自己負担については、凍結解除された場合、市独自の助成を実施する」と公約しました。

公約を守って、70歳から74歳までの医療費自己負担を市独自の助成で1割負担を継続してください！！

みんなの
署名を積み
上げよう！



10万人署名にご協力ください

名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会

2014年版

(連絡先) 名古屋市北区柳原3丁目7-8 TEL052-961-1983 FAX052-971-4326